

ニワトリの卵殻と骨の強度向上に関する研究

概要

とうもろこしの澱粉から作られるマルチトールは糖類の一種で、動物の腸の中でカルシウムの吸収を促進する作用があることが、県立シーボルト大学の実験で明らかにされました。この技術を卵を採るための採卵鶏や、食肉用のブロイラーに応用した場合の効果について、シーボルト大学と共同で研究を行いました。

現在の状況

ニワトリの飼料にマルチトールを0.5%添加した実験で、卵殻強度の向上と年齢が高い産卵鶏の大腿骨とすね骨で強度の向上がみられました。また、ブロイラーに与えた場合はメス鶏の大腿骨とすね骨の強度を向上させることがわかりました。この技術は生産や流通過程で鶏卵の破損防止や、健康な食用鶏の生産に役立つと考えています。



食用に開発された「つしま地鶏」

研究機関：畜産試験場、県立シーボルト大、中央家畜保健衛生所
研究期間：平成14～15年度(2年間)